

令和4年度事業報告

令和4年4月1日～令和5年3月31日

I はじめに

令和4年度は、長期化する新型コロナウイルス感染症の影響に加え、ロシアのウクライナ侵攻や円安による物価の高騰など、私たちの暮らしを取り巻く環境は大変厳しい一年となりました。

また、令和4年度の国内経済については、実質国内総生産（実質GDP）成長率は1.7%程度、名目国内総生産（名目GDP）成長率は1.8%程度となることが見込まれています。消費者物価（総合）については、エネルギーや食料価格の上昇に伴い、3.0%程度の上昇率になると見込まれています。

こうした中、当シルバー人材センターは、「会員の確保と増強対策」、「労働者派遣事業の拡大」及び「安全・適正就業の推進」などを重点事業として、次のとおり取り組んでまいりました。

なお、事業の実績ですが、会員の皆様の頑張りにより、受託事業の収入は297,170千円余となり、前年度から15,974千円余の増額、前年度対比5.7%プラスとなり、受託件数は、公共252件、民間1,188件、一般家庭2,278件、新たに独自事業10件の合計3,728件で、就業延人員は60,255人となりました。

II 事業実施結果

人生100年時代の到来を見据え、多様な高齢者向けの仕事の創出や働く意欲のある高齢者の発掘と担い手育成に取り組んでまいりました。また、職員の充実を図る中で、センターの機能強化を図りました。

1 会員の確保と増強対策

会員による友人等への勧誘活動に加え、イオン袋井店や「ふれあい夢市場」での普及啓発ビラの配布、各コミュニティセンターや選挙会場でも広く募集推進を行いました。

また、「ホームページ」による会員募集や求人案内の掲載、毎月開催している入会説明会では、参加者にシルバーの事業内容等を十分理解していただくなど、積極的に推進しました。

2 就業機会の確保と拡大

毎月「センターだより」を発行し、就業機会の確保を図るとともに、一般の方を対象にした草刈り実践講習やスマホ講師育成研修、剪定講習等を開催しました。また、県主催のシニア面接会への参加など、新たな就業先の拡大にも努めました。

3 労働者派遣事業の推進

施設の管理業務や選挙の期日前投票における投票立会人などの業務に加え、配送や調理の業務を新たに受託して、拡充しました。引き続き、派遣事業の拡大を推進し、就業機会の確保と会員の拡大に努めてまいります。

4 安全・適正就業の推進

シルバー会員が就業する上で、「安全はすべてに優先する」を念頭に、常に健康に留意して安全就業対策に重点を置き、「蜂やマダニからの被害防止」、「熱中症等健康管理」、「保護具の使用」等、センターだよりにより啓発しました。

なお、事故発生状況は、草刈り作業中における自動車窓ガラスの破損等賠償事故が7件、傷害事故は草刈り・剪定作業中に誤って身体を切傷したり、足を滑らせたりして膝の靭帯を損傷するなど16件、合計23件の事故が発生しました。

5 公益社団法人としての適正な事業運営

シルバー人材センターとして「自主・自立・共働・共助」という共通理念のもと、適正な事業運営や事務処理などを行うとともに、会員の生きがいの充実と社会参加の推進を図り、高齢者の能力を活かした活力ある地域社会づくりを推進しました。

6 地域社会への貢献

空き家対策管理事業として、空き家の所有者からの依頼に基

づき、空き家の除草作業や草木の剪定などを実施しました。

また、介護予防や認知症対策などでも利用されている「eスポーツ」をデジタルサポーターに体験してもらい、シニア世代の健康づくりや交流促進の可能性について検討しました。

なお、各地区にある公共施設で実施している奉仕活動や各種行事、一部イベントへの参加は、新型コロナウイルスの感染拡大により中止しました。

7 効率的な組織運営と財政基盤の確立

各家庭や企業等、お客様のニーズに応えるとともに、様々な職種、職場で働く会員の声を反映するため、理事・監事と地区委員の合同会議を開催し、利用者と会員が互いに満足する「センターづくり」を進めました。

また、財政基盤安定のため、補助金枠の拡大を要望するとともに、その費用対効果について常に検証し、事務事業の見直しと自主財源の確保に努めました。

8 インボイス制度の対応

インボイス制度(適格請求書等保存方式)が、令和5年10月1日から導入されることから、広報紙いきがいやセンターだよりを活用して「配分金に消費税が含まれていること」、「シルバー事務所で会員の配分金に含まれる消費税相当額を当面の間、納付すること」等を周知しました。

9 シルバーワークプラザの指定管理運営の充実

高齢者の就業促進や余暇活動を推進するシルバーワークプラザの指定管理者として、施設の適正管理に努めるとともに、会員が出品するシルバーちよこつと野菜市を設置し、一般の方にも多く利用していただくなど、公益的施設としての有効利用を図ってまいりました。

今後、多様な高齢者向けの仕事の創出、働く意欲のある高齢者の発掘と担い手育成に取り組んでまいります。

以下、令和4年度事業の実施状況を報告致します。